

着ぐるみの使用に関する注意事項

- 1 着用の際には、着ぐるみを汚損しないよう注意し、素肌が直接着ぐるみに触れないように、長袖、長ズボン、軍手等を使用すること。
- 2 会場の気温、天候等を考慮し、着ぐるみ内部が高温となるため水分補給や頸部等の冷却など、十分な暑さ対策を講じること。また、長時間着用する場合は、適宜休息をとるなど、無理のない着用を心掛けること。なお、連続した活動時間の目安は、冬場 20 分、夏場 10 分（エア－着ぐるみの場合、冬・夏とも 30 分）である。
- 3 雨天、荒天時は、屋外で使用しないこと。
- 4 マスコットキャラクターのイメージを保つため、着ぐるみ着用時は、声を出さないこと。また、公衆の面前（特に子どもの前）での着脱は行わないこと。
- 5 着ぐるみ着用時は、視野が狭く音声も聞き取りにくくなるので、安全対策のため必ず一人以上の補助者をつけること。特に、足下の視界が悪く、幼児と接触する恐れがあるため、急に振り向いたり歩き出したりすることは避けること。また、着ぐるみ自身の転倒にも注意すること。
- 6 使用後は、風通しのよいところで陰干し、十分に乾燥させてから、返却すること。また、使用中に破損や汚損があれば、協議のうえ申請者の責任と負担により修理やクリーニングを行うこと。
- 7 着ぐるみは、柔らかい素材でできているため、型くずれしないように取扱うこと。輸送、保管の際の置き方には、十分注意すること。

別紙2（第6条関係）

エアー着ぐるみの使用に関する注意事項

- 1 ファン内部に指やものを入れないこと。
- 2 着脱時及び着用して活動する際には必ずサポートの人員を1名つけること。
- 3 視界が従来に着ぐるみより制限されるため、周囲に何も無いことを確認して着脱すること。
- 4 ヘアピンやカギなど鋭利なものは体から外すこと。
- 5 土足厳禁。
- 6 着ぐるみ内部に飲食物を持ち込まないこと。
- 7 地面に座らないこと。
- 8 送風機を回した状態で着ぐるみ背面の吸気口を塞がないこと。
- 9 貸出物は、収納箱も含め丁寧に扱い、紛失・破損のないようにすること。
- 10 激しい動きや細い通路の通行等は破損の原因となるため行わないこと。
- 11 着用中に異常を感じた際はただちに着用を中止すること。
- 12 取扱説明書をよく読み、適切に着用すること。